



グループホームにおける 支援に関する実態調査報告



—2012年度 GHCH 実態調査より—

グループホーム・ケアホームの入居者数は8万人を超え、今後ますます、入所施設や病院から地域移行する人たちの居住先として増えていくと思われます。新たな総合支援法では、より柔軟にケアがおこなわれるように、ケアホームをグループホームに統合することとされています。

一般社団法人日本グループホーム学会調査研究会（障害のある人と支援者でつくる日本グループホーム学会の調査研究部門）では、厚生労働省平成24年度障害者総合福祉推進事業指定課題14「グループホーム及びケアホームにおける支援に関する実態調査について」の調査研究指定を受け、全国のグループホーム・ケアホームの実態調査を実施しました。今回の調査研究では、グループホーム・ケアホームの支援の実態を把握することによって課題を整理し、新たな施策化に向けた提言をおこなっていきたいと思っております。

調査報告会では、これまでの調査結果を関係の皆様へ報告し、グループホーム・ケアホームが抱えている課題について考え、意見交換をする機会としたいと思います。皆様のご参加をお待ちしております。

■□ 日 時 □■ 7月27日(土曜) 13:30~16:00

■□ プログラム □■

- 13:00 ~ 受付
- 13:30 ~ 14:00 調査報告(グループホーム学会 久保洋)
- 14:00 ~ 14:15 休憩
- 14:15 ~ 15:15 障害者総合支援法と地域生活支援・グループホームの展望
北野 誠一さん
- 15:15 ~ 16:00 質疑応答と全体討論

■□ 会場・場所 □■

西宮市勤労会館 第二会議室



【主催】 障害のある人と援助者でつくる日本グループホーム学会・近畿グループホームスタッフ研修会

【参加対象】 グループホーム関係者（定員 50名）

【参加費】 無料

【参加申込について】

連絡先 Fax 0798-73-9970 E-Mail: a5452313@d4.dion.ne.jp

近畿グループホームスタッフ研修会（〒662-0032 兵庫県西宮市桜谷町11-47-1F）